ASEAN-JAPAN CENTRE

ASEAN 50 2017

ASEAN 最新事情講座

「ベトナム・ラオスの最新投資環境」

国際機関日本アセアンセンター

ベトナム市場経済化の代名詞として知られるドイモイ(刷新)政策がスタートした後、ベトナムは 7%前後の成長率を達成しました。この間に、海外からの直接投資(FDI)は、ドイモイブーム(90 年代)、WTO 加盟(2000 年代前半)を経て、近年はベトナム経済への新たな期待から 3 回目のブームを迎えています。先の APEC2017 では友好な日ベトナム間の関係も進展し、日系企業のさらなるビジネスの飛躍が今後期待されます。これらを背景に、ASEAN 地域で生じているダイナミックな変化の中で、日系企業が知っておくべき経済知識や経験法則は何か。在ホーチミン日本総領事館経済アタッシェや JICA 専門家を歴任した専門家が報告します。

ラオスは過去 10 年間 7～8%の経済成長を享受してきました。2017 年の一人当たり GDP は 2500 ドルを超えるまでに成長。13 基の水力発電所の完成により、年間 6000 メガワットの発電が可能となり、鉱物資源の輸出と合わせ、2018 年の貿易が黒字化する見込みです。経済特区に進出した輸出企業は黒字計上から 10 年間の法人税免税、その後は 8%の超・低税率。個人所得税はわずか 5%という破格の税制恩典はアジア最大級を誇ります。政情は安定し、ストライキは皆無、温和な国民性に加えて親日のラオスの魅力について、ラオス歴 29 年のラオス計画投資大臣特別顧問が報告します。

本講演により、ベトナムとラオスの潜在能力がいかに豊かなものか、具体的に理解していただけると思います。皆様のご参加をお待ちしております。

日時	2018 年 1 月 11 日(木) 13 時 30 分～16 時 30 分 （受付開始： 13 時 00 分）
場所	日本アセアンセンター アセアンホール 東京都港区新橋 6-17-19 新御成門ビル 1 階
講師	【ベトナム】 帝京大学 准教授 菊池 正 【ラオス】 ラオス計画投資大臣特別顧問・ラオスビジネス商業大学学長 鈴木基義
主催	国際機関 日本アセアンセンター
定員	120 名(先着順)
参加費	無料
申込み	日本アセアンセンターウェブサイトよりお申し込みください。 電話・メール・ファックスによるお申し込みは受け付けておりません。 http://www.asean.or.jp/ja/invest-info/eventinfo-2017-51/ 受講者には受講票を発行いたします。 お申込みのない方の当日参加はできません。
問合わせ先	国際機関 日本アセアンセンター 貿易投資部 TEL:03-5402-8006 http://www.asean.or.jp

☆ 当日は会場受付にて受講票とお名刺 1 枚をご提示ください。受講票のない方の当日参加、キャンセル待ちは受け付けておりません。

☆ ご記入いただいた個人情報は、本セミナー講演者への提示および弊センターからの各種ご案内をお送りする目的のみに使用します。